

2018
(H30)
養生
3月26日
298
1977

右馬允太郎



西浦の田楽祭り (静岡県水窪 観音堂境内)

20年ぶりに鎌倉の故近藤様にお聞きして一度みてみたいと思っていた水窪町の西浦^{にしうら}田楽は琵琶洲一周の懐かしいメンバーと共に中山先生の夫妻総員11名で3月5日夜7:00~6日朝9時近くまで続けたお祭りと見学に行き参りました。個人では行かないものですが仲間と一緒に行くのがいい。夜中を起して早朝に祭りと一緒に楽しむことが出来ました。西浦田楽は養老3年に行基菩薩がこの地にきて聖観音^{せいくわんおん}の仏像と数個(現在24面)の仮面を作り同年7月10日に百郎別当のお祭りを始め、今現在旧暦1月18日と19日の朝方まで観音堂境内にて行われる農祭りと五穀豊穡、無病息災子孫長久、水火の難を除くという神事や占米より世襲で他者は演じられないという少々不気味さを漂わせているこの祭り。来年は2月22日~23日に行われる、寒そうである一度見れば一。

大鹿の山里にも春が来ました。山崎のどけは花盛り。このちと前は可愛らしい三角帽子つらたのに梅と香り高く清らかに咲いています。庭にはサニツエウが水仙も咲きはじめる。椿が先づ赤く染めています。朝起きることが辛いということも無くりました。うぐいすもいつしか鳴くようになります。この頃には当り前の様に聞かれます。初音は気にしているのです。今年も正午のスマホから流れる鶯の声に見事に騙され3月3日「鶯だー」と大騒ぎし大いに笑われました。本物の初音はいつたつたか、はやり解りません。

先頃まで一匹で来ていたやまからか、不匹来るようになりました。餌箱のまわりの種をついはんと粟の本枝に移し、餌とお礼を言って又しほらくするとヤンと来ます。お客様のお食事の8時、ちょうどお陽様が... 貝合いで射し込んで格子にとりつけた餌箱にきてツンツンとつかはる山雀^{やまがら}の影絵がとても素敵です。ここには朝の夜とときです。

大鹿村大西公園の桜祭りは4月2/日(土)です。今年は早やそう葉桜になっているかど、心配です。先月植えた東京靖国神社の標本木とテレビで懐かし見ながら用花宣言を待ちました。たまたまたは、歩いた千鳥ヶ淵の桜が見頃のように賑わっているのだらうかと想像しています。私たちもそろそろ気合いを入れて今年も頑張ろうと活動の準備開始というのでした。